

13124 生涯発達心理学 Lifelong Developmental Psychology		1年次～ 後期 2単位	
担当者	中島 美那子	履修可能学科	E Pc C W F
		関連資格	保育(Pc)
サブタイトル	青年期以降の人生を生涯発達心理学の視点で考える		
授業内容 ・ ねらい	<p>今日、発達心理学では成人を迎えると共に成長・発達が完了するのではなく、人は生涯を通じて発達し続ける存在であると考えられています。そこで本授業では、青年期から老年期までの発達に焦点をあて、発達心理学の基礎的な理論、概念について学ぶことを目的とします。</p> <p>また、受講者自らの現在や将来の生活といった身近なテーマを発達心理学の視点から捉え、主体的に考える力を養います。</p>		
授業計画	<p>1. 生涯発達心理学とは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達概念 ・生涯発達のモデル <p>2. 青年期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイデンティティの形成 ・青年期の親子関係 ・友人関係 ・青年期の恋愛 ・キャリア選択 <p>3. 成人期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性、男性の発達 ・働くということ ・結婚とは ・親になること <p>4. 老年期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老年期の変化 ・介護すること、されること ・死のとりえ方 		
教科書 参考書	教) プリントを配布します。		
評価方法	学期末試験、出席状況により総合的に評価します。		
事前準備学習 履修条件等	1年次から履修できます。また、3、4年次で履修しても、より自分自身のテーマとして捉えやすくなります。		